

事業名	納税奨励事務費			調査番号	16
細事業名	たばこ商業協同組合連合会活動費補助金	財務コード	006802		
担当部課室	総務部	税務課	課税担当 (内線)	2211	

事業の概要

実施期間	始期 H4 年度 ~ 終期 年度
実施主体	補助(山梨県たばこ商業協同組合連合会)
目的	だれ(何)を対象に たばこ購入者 その対象をどのような状態にして 県内でのたばこの購入が、県及び県内市町村の税込となることと理解されている 結果、何に結びつけるのか 県たばこ税の税込確保と喫煙者マナーの向上等
内容	山梨県たばこ商業協同組合連合会が行うたばこの県内購入を促進するための広報事業等に要する経費を補助する。 販売ツールとして、標語入りポリ袋を作成し、各販売店へ配布(15万袋) 例:たばこ税は自治体の財源に大いに貢献しています 喫煙者のマナー向上のための美化活動・キャンペーンの実施(年間55回) 研修会の開催(年間1回) 補助率 1/2(500千円以内)

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
活動指標	販売促進用物品の配布数	目標	ポケットティッシュ (50,000個)	ポケットティッシュ (50,000個)	ポリ袋 (100,000袋)	ポリ袋 (200,000袋)	ポリ袋 (150,000袋)	ポリ袋 (150,000袋)
		実績(見込)	ポケットティッシュ (50,000個)	ポケットティッシュ (50,000個)	ポリ袋 (100,000袋)	ポリ袋 (200,000袋)	ポリ袋 (150,000袋)	ポリ袋 (150,000袋)
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		達成区分	b	b	b	b	b	
成果指標	たばこ税に係る年間売渡し本数(単位:千本)	目標	1,330,650	1,339,592	1,313,422	1,267,565	1,241,703	1,217,090
		実績(見込)	1,356,196	1,338,865	1,315,630	1,266,594	1,243,228	1,217,090
		達成率	101.9	99.9	100.2	99.9	100.1	
		達成区分	b	b	b	b	b	
決算(予算) 単位:千円		500	500	500	500	500	500	500

事業の評価(平成27年度の業績評価)

活動指標	b	評価	「平成26年度山梨県喫煙対策実施状況調査結果」によると、本県の男性の喫煙率は、平成4年度と比較すると 50.5%(H4:55.8% H26:27.6%)である。一方たばこ税に係る売渡し本数は、44.7%(H4:22億8,966万本 H26:12億6,659万本)であり、喫煙率に比べ減少割合が小さく、一定の成果をあげている。
成果指標	b		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

見直しの必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他(次のとおり))
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明	たばこの消費需要は、成人人口の減少や喫煙機会の制約などにより喫煙者数は減少傾向にあり、消費は経年的に減少を続けている状況にあるが、県内での購買のPRなどに組合をあげて取り組む地道な努力が売渡本数の減少スピードに歯止めをかけることが期待される。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他()
その他	説明	本県の喫煙率は、健康増進施策(喫煙対策)の推進の成果により、全国に比べ低い状況となっているが、一方で、たばこ税収は本県にとって貴重な安定的な税収であり、たばこの県内購入を促進することは、税収確保を図るうえで重要となる。
見直しの必要性	無	

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明	
-------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。